No.	課名	大事業名	小事業名	計画概要	第3次評価を受けての推進方針	H24年1月末の状況及び3月末までの予定	第3次評価			
							総合評価		貢献度	優先度
1	建設課	道路新設改良事業	大排水路線	L=1.0km　W=6.0m (現況幅員 2.0m～4.0m)	通学路等の利用が見込まれることから、片側の歩道を整備する計画に変更する。計画期間を2年延長し、32年度とする。	H23年度末までに計画案を作成予定。	市:業務改善	将来を見据え(交通量)、歩道の必要性を再検討するとともに、事業規模や事業期間の見直しを行うこと。必要な用地を早急に確保し、整備は計画的に行うこと。	A	B
2	教育総務課 こども課	へき地保育所整備事業	へき地保育所整備事業	S48年建築 上根知へき地保育所の建替	建設位置、運営形態等地元協議を行い、事業推進を図る。	・設計入札2月予定 ・地元協議の継続	市:業務改善	建設位置や地元協議(給食・園バス)等が現在の計画では不十分であり、計画を精査すること。	B	A
3	ガス水道局	簡易水道施設整備事業	能生区域簡易水道統合事業	水源開発整備 老朽施設更新整備 管路更新整備	現状の計画どおり事業を推進する。		市:現状維持	現状の計画どおり実施し、上水道への統合を踏まえ、簡易水道の資産整理を進めること。	A	A
4	ガス水道局	集中監視システム構築事業	集中監視システム構築事業(水道)	集中監理システム構築 (上水道区域全部)	導入の費用対効果を検証する。		市:業務改善	ガス水道局としての今後の人員体制も勘案して、集中監視システムの導入費用及び整備計画を再検討すること。	C	C
5	ガス水道局		集中監視システム構築事業(ガス)	集中監理システム構築	導入の費用対効果を検証する。		市:業務改善	ガス水道局としての今後の人員体制(技術者の配置)も勘案して、集中監視システム導入費用及び整備計画を再検討すること。	C	C
6	健康増進課	保健センター整備事業	保健センター整備事業	S56年建築 RC造2階建 A=697.90㎡ 耐震補強、改修	当面、現施設を改修して使用することから、耐震補強と必要な改修工事を実施する。駐車場について、整理する。	現施設の改修内容の確認	市:現状維持	駐車場の確保と借地の考え方を整理すること。	B	A
7	教育総務課	木浦小学校改修事業	木浦小学校改修事業	S52年建築 ・外壁・縦樋改修 ・内装・床・トイレ改修 ・天井・壁補修、塗装改修 ・照明、暖房設備改修 ・太陽光パネル設置	改修設計(94,000千円)は終了しているが、見直しを図り事業費削減を目指す。	事業内容を削減すると国費の交付要件に該当しなくなるため、削減内容の精査を行う	市:業務改善	今後の児童数の推移を考慮し、必要な老朽改修計画の見直しをすること(太陽光パネル不要、暖房をFF個室形式等)。	B	B
8	教育総務課	能生中学校改修事業	能生中学校改修事業	校　舎　H4年改築 体育館　H5年改築 大規模改修	平成24年度に老朽改修を予定している学校において、改修の内容・順位・事業費等を長寿命化計画として策定する。事業費10,000千円	－	市:業務改善	事業規模縮小を図り、最低限必要な整備を再調査するため、能生中学校だけではなく、今後改修予定の全ての学校の長寿命化計画を策定すること。	B	C
9	都市整備課	糸魚川駅駐車場等整備事業	糸魚川駅駐車場等整備事業	ﾊﾟｰｸｱﾝﾄﾞﾗｲﾄﾞ駐車場整備A=3,711.07㎡(103台、うち身体障害者用4台) 駐輪場整備 A=768.38㎡(280台)	近隣の新幹線駅周辺駐車場の動向を把握し、駐車場使用料をはじめとした施設の運用方法を決定する。	実施設計済み	市:現状維持	新幹線開業後に利用予定である泊、入善等との連携を図るとともに、黒部、上越の動向把握に努めること。また、糸魚川駅の長距離利用者の駐車場の確保に努めること。	A	A
10	生涯学習課	地区公民館施設整備事業	中能生地区公民館	S48年建築 木造2階建 A=362.46㎡	建替えする方向で地元と協議する。	H24.1.26 H24.2.13 地元に対して整備方針を説明	市:業務改善	関係する状況を踏まえ、改築等の検討をすること。	B	C
11	生涯学習課	生涯学習施設整備事業	磯部ふるさと会館	S55年建築 木造平屋建 A=235.17㎡(集会施設) RC造2階建A=301.17㎡(体育館)	市のスポーツ施設としてリニューアルし活用を図るとともに管理体制の見直しを図る。	H24.1.25 地元役員と今後の進め方を協議 H24.3.18 地元役員に整備方針を説明予定	市:現状維持	体育館の位置付けの明確化(磯部地区全体として)と管理委託料の削減に向けた管理体制の見直しを行うこと。	C	C